



平成 22 年 2 月 22 日

各 位

## 株式会社 アプリックス

東京都新宿区西早稲田二丁目 18 番 18 号

(コード番号：3727 東証マザーズ)

代表者 代表取締役 郡山 龍

問合せ先 執行役員(財務担当) 伊藤 洋

電話番号 03-5286-8436

### 資本準備金の額の減少及び剰余金の処分についてのお知らせ

当社取締役会は平成 22 年 2 月 22 日付けで、平成 22 年 3 月 23 日開催予定の当社第 25 回定時株主総会に、下記のとおり「資本準備金の額の減少及び剰余金の処分の件」について付議することを決議しましたのでお知らせします。

#### 記

#### 1. 資本準備金の額の減少及び剰余金の処分の理由

将来における株主への配当を早期に可能とし、また、今後の柔軟かつ機動的な資本政策に備えるものであります。

当社は、企業体質強化のために経営基盤の充実を図ると共に、株主の皆様に対する利益の還元を重要な課題と位置づけております。

しかしながら、世界規模の大幅な景気後退により、当社製品の主要な供給先である携帯電話市場につきましても厳しい状況が続いており、企業価値の向上を株価の回復という形で達成することが、短期的には難しい状況であると考えております。

当社は、今後とも継続して企業価値の向上に努めてまいります。一方で短期的には収益力の向上に注力することで毎期の利益を積み上げ、中長期的な視点で当社株式を保有していただいている株主の皆様へ、継続的な配当を実現できるように努めてまいりの方針であります。

つきましては、早期に配当可能額を確保し配当を実現するため、純資産の部の資本準備金を全額取り崩すことにより欠損金の填補に充てるものであります。

#### 2. 資本準備金の額の減少及び剰余金の処分の内容

会社法第 448 条第 1 項の規定に基づき、平成 21 年 12 月 31 日時点の資本準備金の全額である 6,589,906,083 円を減少させ、その他資本剰余金を 6,589,906,083 円増加させます。その後、会社法第 452 条の規定に基づき、その他資本剰余金のうち 6,589,906,083 円を減少させ、繰越利益剰余金を 6,589,906,083 円増加させ、同額分の欠損を解消するものです。

#### 3. 日程

- (1) 取締役会決議日 平成 22 年 2 月 22 日
- (2) 株主総会決議日 平成 22 年 3 月 23 日 (予定)
- (3) 効力発生日 平成 22 年 3 月 23 日 (予定)

#### 4. その他

本件は「純資産の部」の勘定の振替処理であり、当社の純資産額に変動はなく、また業績に与える影響はありません。

なお、上記内容につきましては、平成 22 年 3 月 23 日開催予定の定時株主総会において、承認可決されることを条件とします。

以上